

専門課程シラバス

| 授業科目 | 看護研究 | | 担当者 | 有田真樹子 | | 実務経験 | ○(専任教員) |
|--------------|--|-------|-----|-------|---|------|---------|
| 開講時期 | 3学年後期 | 授業の方法 | 講義 | 単位数 | 1 | 時間数 | 30(22) |
| 授業概要 | 研究の方法を学ぶことで、問題発見、問題分析、問題探求・調査、倫理的思考などの能力を身に着ける。さらに対象者の問題を解決するための、ケーススタディの方法を修得し、実際にレポートを作成することで、卒業後の看護研究の基礎的知識を習得する。 | | | | | | |
| 授業計画 | 1,2 看護研究とは 看護研究のはじめ方 3,4 情報の探索と吟味 研究における倫理的配慮 5,6 研究デザイン データの収集 データの分析 7,8 研究計画書の作成 研究を伝える 9,10 ケースレポート・事例研究のすすめ方 11,12 演習① ケースレポート作成 13,14 演習② ケースレポート作成 15,16 演習③ ケースレポート作成 17,18 演習④ ケースレポート作成 19,20 ケースレポート発表会 21,22 まとめ 終講試験 | | | | | | |
| テキスト 参考文献 | 系統看護学講座 専門分野 別巻 看護研究 第1版第10刷 医学書院 2022 | | | | | | |
| 成績評価 の方法 | 学科試験 ケースレポート 授業態度 | | | | | | |

専門課程シラバス

| 授業科目 | 看護管理 | | 担当者 | 小林奈々 | | 実務経験 | ○(看護師) |
|--------------|--|-------|-----|------|---|------|--------|
| | 2学年後期 | 授業の方法 | | 単位数 | 1 | | |
| 授業概要 | <p>対象者に質の高い看護を提供するためには、看護職 1 人ひとりが提供する対象者へのケアのマネジメントと、看護職を総括し、組織として目的を達成する看護サービスのマネジメントについて理解しておく必要がある。看護基礎教育の段階から専門職として自立・自律した存在を目指すことは質の高い看護の提供には不可欠である。看護基礎教育の最終段階の学習として、チーム医療および他職種との協働・連携のなかで看護師としてのメンバーシップ及びリーダーシップを理解し、看護をマネジメントする基礎的能力を養う。</p> | | | | | | |
| 授業計画 | <p>1・2 看護とマネジメント 看護ケアのマネジメント</p> <p>3・4 看護職のキャリアマネジメント 看護サービスのマネジメント</p> <p>5・6 マネジメントに必要な知識と技術</p> <p>7・8 看護を取り巻く諸制度</p> <p>終講試験</p> | | | | | | |
| テキスト 参考文献 | <p>系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践1 看護管理 第10版第6刷 医学書院 2023</p> | | | | | | |
| 成績評価 の方法 | <p>筆記試験、出席状況、受講態度等で総合的に評価する。</p> | | | | | | |